

曾部遼平

増田達斗

リートデュオリサイタル

Program

R. シューマン 《リーダークライス》 Op. 24

山田耕筰 この道

F. クライスラー=S. ラフマニノフ 愛の喜び (Pf.solo)

増田達斗 《懐かしい風景の記憶》—新美南吉の詩による2つの叙情—

E. グリーグ 君を愛す

F. トスティ マレキアーレ

他

2020年12月11日(金)

18:30 開場 19:00 開演

穂の国とよはし芸術劇場 PLAT アートスペース

豊橋駅 南口直結 徒歩約3分

全席自由 一般 3,000円 高校生以下 2,000円

チケット取り扱い カワイ楽器 豊橋ショップ 0532-47-7788

増田達斗

chopapipupepon@outlook.com

主催 フィオーレ・フォンテ コンサート実行委員会

後援 桜丘高等学校音楽科楽友会 田原市楽友協会 東京藝術大学同声会

お問い合わせ：090-9893-0290 chopapipupepon@outlook.com (増田)



曾部遼平 Ryohei Sobu

岩手県立一関第一高等学校普通科を経て、東京藝術大学音楽学部声楽科テノールを卒業し、東京学芸大学教育研究科音楽教育専攻音楽コースを修了。第63回全日本学生音楽コンクール声楽部門高校の部東京大会第1位。

オペラではドニゼッティ「愛の妙薬」ネモリーノ役、ヴェルディ「椿姫」アルフレード役、モーツァルト「魔笛」モノスタス役を演じる。宗教曲では、ベートーヴェン「交響曲第9番」、バッハ「口短調ミサ」、「ト長調ミサ」、テレマン「ト長調マニフィカト」において、テノールソロを務める。2018年より連作歌曲演奏会を始め、シューマン「詩人の恋」、シューベルト「美しい水車小屋の娘」を演奏。現在、東京藝術大学大学院音楽研究科研究生として、ドイツリートと北欧歌曲の研究を進めている。

これまでに声楽を高橋晶、市原多朗、菅英三子、横山和彦の各氏に師事。ピアノを千葉和子、白石光隆の各氏に師事。ヴォーカルコンソート東京、コンソートリアスメンバー。

曾部遼平 増田達斗 リートデュオリサイタル 2020年 公演日程

9月26日(土) 14:00開場 14:30開演
埼玉 松明堂音楽ホール

10月18日(日) 14:00開場 14:30開演
岩手 一関文化センター 中ホール

11月22日(日) 12:30開場 13:00開演
東京 サローネ・フォンタナ
(Salone Fontana)

12月11日(金) 18:30開場 19:00開演
愛知 穂の国とよはし芸術劇場 PLAT
アートスペース



増田達斗 Tatsuto Masuda

愛知県出身。桜丘高等学校音楽科を経て、東京藝術大学音楽学部作曲科卒業。東京藝術大学大学院音楽研究科器楽専攻修士課程修了。洗足学園音楽大学非常勤講師。これまでに作曲を土田英介氏に、ピアノを藤城敬子、芝本容子、播本枝未子、秦はるひ、長尾洋史、渡辺健二、他各氏に師事。

山へ徒歩1分、海へ自転車で5分、畑と養豚場に囲まれた自然溢れる愛知の片田舎に生まれる。ショパンを愛し自由気ままにピアノを弾いていた中学3年のある日、わざわざ2時間のレッスンのためだけに東京に行く羽目になるも、そこで人生が一変。たちまち音楽の虜となり気が付けば東京藝大作曲科にいた。大学では音楽に益々のめり込む日々を送るが、同時に業界の現実と闇も知り卒業後に迷走。しかしふと思いつて誰にも公言せず勝手に受験した大学院ピアノ科に合格、形勢を立て直し新たな道を探し始める。院ではロシア音楽に傾倒しピアノ演奏法の研究に明け暮れ、修了後は洗足学園音楽大学の非常勤講師となり、現在に至る。その傍らソロ・室内楽の各方面において幅広く演奏活動を行いつつ、新作初演や作曲活動も精力的に行なっている。作曲家団体《NODUS》メンバー。ピアノリサイタルシリーズ《新演奏宣言》企画・監修・出演。

会場アクセス 穂の国とよはし芸術劇場 PLAT



愛知県豊橋市西小田原町123番地
豊橋駅南口 徒歩約3分